

那珂市議会 議会運営委員会記録

開催日時 令和元年12月19日（木）午前9時30分

開催場所 那珂市議会第2委員会室

出席委員 委員長 寺門 厚 副委員長 笹島 猛
委員 花島 進 委員 筒井かよ子
委員 木野 広宣 委員 萩谷 俊行

職務のため出席した者の職氏名

議長 君嶋 寿男 副議長 古川 洋一
事務局長 寺山 修一 次長 飛田 良則
次長補佐 横山 明子

会議事件説明ため出席した者の職氏名（総括補佐職以上と発言者）

市長 先崎 光 副市長 宮本 俊美
総務部長 加藤 裕一

会議に付した事件

(1) 議案の追加について

…執行部より議案8件の追加提出あり

(2) 令和2年第1回定例会会期日程（案）について

…会期日程（案）及び定例会までのスケジュールについて了承
議事の経過（出席者の発言内容は以下のとおり）

開会（午前9時28分）

委員長 おはようございます。ではそろいましたので、始めたいと思います。

令和元年の第4回定例会はあすが最終日です。その前の議運ということで、本日は議題として2つ、次回の日程と議案の追加ということで審議をしていきたいと思います。よろしくお願ひしたいと思います。

それでは、ただいまの出席委員は6名でございます。欠席はおりません。

定足数に達しておりますので、これより議会運営委員会を開会いたします。

会議事件説明のため、市長、副市長、総務部長の出席をいただいております。

職務のため、議長、副議長、議会事務局職員が出席をしております。

最初に、議長よりご挨拶をお願いいたします。

議長 皆さんおはようございます。議会運営委員会出席ご苦労さまです。

ただいま寺門委員長からお話がありましたように、あすが今定例会の最終日となります。

本日は、議案の追加、そしてまた、議員の改選後の令和2年第1回定例会の日程（案）についての審議がありますので、よろしくお願ひをいたします。

この2年間、寺門委員長を中心に議運の委員の皆様には、議会改革ということで新たな

報告会、そしてまた研修会、勉強会と改革に向けて皆さんにご協力いただきましてありがとうございました。

もうこの予定にもありますように、年が明ければ改選もありますので、また新たな委員を選出していただき、那珂市議会の議会改革に向けて進めていただければと思います。

また執行部におかれましては、先崎市長が就任され、今年は令和という新しい時代の中で、茨城国体や、そして台風19号の災害等もありまして、その対応と。本当にご苦労さまでした。

さらに那珂市の市民の安心安全のまちづくりに向けて、先崎市長を中心に、執行部での那珂市運営を進めていただくことをお願いいたしまして、私からの挨拶にかえさせていただきます。本当にこの2年間、委員の皆さんご苦労さまでした。

委員長 ありがとうございます。

続きまして、市長よりご挨拶をお願いいたします。

市長 おはようございます。

本日の議会運営委員会の開催に当たりまして一言ご挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、連日慎重なるご審議を賜っておりまして、厚く御礼を申し上げます。

また本委員会の委員の皆様には、日ごろより円滑なる議会運営のためにご尽力を賜っておりますことに対しましても、あわせて敬意を表する次第でございます。

さて本日は、追加案件として提出いたしました議案8件、及び次回定例会の日程につきましてご審議をいただくことになっております。

今後とも市政運営が円滑に推進できますよう、ご理解、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。ご挨拶にかえさせていただきます。よろしく申し上げます。

委員長 ありがとうございます。

それではこれより議事に入ります。

最初の議題ですが、議案等の追加についてでございます。

資料をごらんとおり執行部から議案8件が追加提出されております。内容についてはお手元の議案書のとおりでございます。

この追加議案については、この後の全員協議会でご説明いただきますけれども、総務部長から簡単に概要の説明をお願いいたします。

総務部長 それでは、追加議案書の表紙の次のページ、議案一覧のほうをご覧くださいと思います。

議案第87号、那珂市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例。議案第88号、議案第89号のそれぞれの条例の一部を改正する条例につきまして、以上3件につきましては、人事院勧告等に伴い、関係する条文を改正するものでございます。

議案第90号、令和元年度那珂市一般会計補正予算（第5号）、議案第91号、議案第92号のそれぞれの補正予算、以上この3件につきましても、人事院勧告に伴い人件費の補正になります。

次の議案第93号、令和元年度那珂市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第4号）は、マイナンバーの情報連携利用に係るシステム改修委託費を増額するものでございます。

議案第94号、令和元年度那珂市一般会計補正予算（第6号）は、被災した農家の農業用機械の再取得及び営農再開に対する補助金を増額するものでございます。

説明は以上になります。

委員長 ありがとうございます。

追加議案につきましては、あすの本会議に上程し、委員会付託を省略して採決を行うことでよろしいでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ声あり）

委員長 異議なしということで、それではそのように決定いたします。

続きまして、2つ目の議題ですが、令和2年第1回定例会会期日程（案）についてでございます。

来年の2月に市議会議員選挙があり、3月の定例会は新しい体制で開会されるわけですが、定例会の会期日程（案）及び開会までのスケジュールについて、事務局から説明をお願いします。

次長補佐 それでは、本日2枚資料をお配りしております。

まず令和2年第1回定例会の会期日程（案）、それからカラー刷り、色のついたもので定例会予定表（案）というものが、お手元にあるかと思えます。

私のほうから来年の第1回定例会の会期日程（案）についてご説明いたします。

まず、定例会ですが、改選後新しい任期が始まります3月10日からの開会でございます。

3月10日は本会議、まず臨時議長によりまして、開会、仮議席の指定、議長の選挙を行います。

その後、議長が決まりましたら、新議長によりまして、議席の指定から以下10項目、こちらの議事を進めてまいります。

2日目、3月11日、本会議で市長の施政方針、議案等の上程説明となります。

12日は休会、13日が本会議、一般質問。その後、土日を挟みまして、16日月曜日、引き続き一般質問、議案質疑、議案の委員会付託、請願（陳情）の委員会付託でございます。

17日が休会となりまして、18日から常任委員会でございます。3月20日が祭日になっていきますので、3日間、間が空いてしまうんですけども、続いて23日、24日まで常任委員会を行いまして、25日が議事整理で休会。

26日が議会運営委員会と全員協議会。27日が最終日となりまして、本会議、委員長報告、

質疑、討論、採決を行って閉会の予定でございます。

私からは以上です。この後事務局長のほうから説明があります。

事務局長 それでは私のほうからは、色刷りの令和2年の第1回定例会予定表（案）というのを見ていただきたいと思います。

実は、平成28年の改選時とちょっと対比をさせていただいております。平成28年につきましては、3月10日の招集日に議会構成、それから初顔合わせを行って、議会構成をやった後、議案説明会をやっていたんですけども、議案説明会から議案の質疑の通告の締め切りまで1日もないというようなタイトな日程になっていますので、これでは議員が議案のほうの内容を精査することもできないということで、また、議会の申し合わせ内規で1週間前までに議案を送付するというようになっております。

議案のほうは1週間前までには送付はしているんですが、中身を全くわからない状態で議案質疑をするのがちょっと難しいだろうという判断から、任期の前、3月10日から任期なんでもちょっと任期の前になってしまうんですが、7日前の3月3日に全員協議会ということではなくて、議案説明会ということで、皆さんに集まっておきまして、その中で議案の説明をします。またその際に議案書の配布、また議員の初顔合わせ等を行って、3月10日は議会構成がありますので、相当な時間がかかると予想されますので、こういった形で今回からやらせていただきたいというような、こちらは事務局からの提案でございます。

以上でございます。

委員長 説明が終わりました。

質疑ご意見等ございますか。

令和2年の第1回定例会の日程（案）、それから、それを開催するに当たり、事前のスケジュールということもあわせて今説明をいただきました。

事務局長のほうからもありましたように、議案書を十分検討して、そのあと、議案質疑等、本会議に入れるようにという、ある程度その辺も織り込んでの日程づくりということになっております。

いかがですか。

花島委員 賛成です。

副議長 今、事務局長からご説明がございましたような事情があつての告示日と投開票日になったという経緯があるんですか。

事務局長 告示日及び投開票日につきましては、これは選挙管理委員会で決めることですので、議会事務局のほうでは関与はしてございません。

副議長 わかりました。ということは、たまたまということで解釈してよろしいですね。じゃ今回はこんな感じでやりたいけども、次回はわからないということで理解してよろしいですか。

事務局長 できれば議案説明会につきましては、議員の任期の前になりますけれども、前にこれからも行っていきたいというふうに考えています。タイトな日程になるかもしれませんが、こういった形でやっていきたいと思えます。

委員長 ほか、よろしいですか。

(「なし」と呼ぶ声あり)

委員長 それでは、この会期日程(案)及び開会前の各種日程については、案のとおり決定いたします。

以上で執行部関係の案件は終わりましたので、暫時休憩をいたします。

休憩(午前9時40分)

再開(午前9時41分)

委員長 再開いたします。

最後に連絡事項がございます。

11月7日の議会運営委員会で決定しました那珂市議会広報発行要項の一部改正について、11月26日の広報編集委員会でお諮りし、了承をいただきましたので、この後の全員協議会で広報広聴委員会設置についての検討結果とあわせて報告をいたします。

前回決定した事項については、発行要項を今回資料として配布いたしておきまして、赤字で変わる部分を表示してございます。後ほど私の委員長報告ということで、報告させていただきます。

もう一件、事務局長のほうから報告事項がございますのでお願いします。

事務局長 私のほうからちょっとご相談という形になります。

今回陳情が出まして、それが継続審査になってございます。そのことでいろいろちょっと調べた結果なんですけれども、実は委員会付託した事件の中で、結果が出ていないものについては、議題とすることができないというのが会議規則にございます。そうすると、委員長報告ができなくなってしまうということになります。

一応、ほかの本なんかも調べてみたんですけども、委員会で継続審査になったものにつきましては、議長に申し出る、一番最後に継続審査申し出というものを毎回やってると思うんですが、それしかできないということなんです。

委員長報告は委員会での経過及び結果であって、結果ではない継続審査を報告することはできないものであるというようなこともあります。

ほかの市町村をちょっと調べてみたんですが、当然水戸市とかひたちなか市でもやっていないということがありました。

那珂市議会としましては、ずっと継続審査でも委員長報告をやって、やった後質疑だけで、一番最後の継続審査申し出だけ議決をいただいていたというようなことがありますので、それをいきなりやめてしまうのもどうかということもあります。

ただ、その法律と違うことをやってもいいのかということもあります。今回はちょ

っと苦肉の策なんです、その委員会の中間報告という形で出させていただきたいというふうに考えています。

ただその、委員会の中間報告も継続審査っていう、議決ではないんですが、決定をしておりますので、本来であればできないんですけども、今回につきましては会議規則にある委員会の中間報告という形でやらせていただきたいというふうに考えています。

今後のことにつきましては、いきなり任期の最後になってこういうことを言うのもちょっと難しいので、次の議会で今後のやり方についてご協議をいただきたいというふうに考えています。

私どもでちょっと考えたのは、継続審査になった場合には、継続審査の申し出の前、本来きょうの全員協議会のあたりで委員長から継続審査になったという報告をしてもらって、一番最後の本会議で継続審査の申し出をすれば、議員の中にも知れ渡るし、両方とも公開の場でありますので、例えば陳情や請願を出した方についても、少しは納得できるものであるのかなというような感じがしておりますので、そういった方向で次の議会で決めていただければというふうに考えております。

以上でございます。

委員長 今事務局長のほうからお話がありましたように、そうすると、いずれにしても今回は中間報告という形を取って最終の委員長報告はするということですね。

それはちょっと法的にどうかという部分はあるんですけども、市民の方からすれば継続審議で結果が出て、本会議で何も話されないということなっちゃうと非常に不信感がずっと続いてしまいますんで、そこはやっぱり説明のとおりなのかなっていう気はいたします。

それと、常任委員会のほうできちんと調査を今後やっていくよという意思決定があるということであれば、それを次の新しい議会の常任委員会のほうで、前回こういう決議をしましたという内容を伝えていただくというのも非常に重要なことかなというふうに思うんですけども、それはできるということになりますよね。

原子力安全対策常任委員会のほうで決定した継続審査ということで、今回はそれで終わりますけれども、次の新たな原子力安全対策常任委員会に対しては、前回の委員会はこういう事で終わっていますということは伝えていくことができるということですね。

事務局長 議会というのは4年の任期で一度終わってしまいますので、今回の継続審査につきましては、継続審査になったとしても、審議未了、廃案というような形になってしまいますので、継続するという事はないんですが、委員会の中で、そういう事があったということは話し合ってもいいと思いますけどね。

委員長 だから、私たちも心配するのは、市民の方が最終定例会で継続審査ということは、イコール廃案でもう終わりというイメージが、非常にこれは知れ渡ってるんで、その辺が非常に心配するところなんです。

なのでまた、それはできないというのはわかってもいるんで、やっぱり提案の形をとるのがいいのかなっていう気はしますけれども、どうでしょうか、皆さん。

花島委員 私は継続審査になって反対したんですけど、廃案になるっていうのをわかっていました。だから、継続っていったって実際はもうやめるってことと一緒にですね。

委員会がそういう判断をしたんで、それはそれでしょうがないんですけど、どういうふうにしたかっていうのはやっぱり報告する場があったほうがいいと思うんで、事務局長の提案に賛成です。あとは次の期で考えると。

例えば廃案にはなっているけども、新たな陳情が出なくても、それなりに考えることだって可能ですよね。要するに陳情審査ということじゃなくて、議題として考えるということも可能だし、もう一回しかるべき団体に出してもらって、それからまた議論するっていう両方あると思います。

ですので、繰り返しますけど、事務局長の提案に賛成です。

委員長 ほかほございますか。

副委員長 一回廃案にして、もう一回出してもらったらいいんじゃないんですか。

委員長 ほかよろしいですか。

では、事務局長提案のとおり、最終日のところで中間報告という形で報告をさせていただくと。あとは、委員会のほうでこういう記録で残すということで、議事録が残りますんで、また新たな期で再度お願いしていただくなり、ということになろうかと思えますんで、じゃそういうことで、決したいと思います。

以上で本日の案件は終了しました。議会運営委員会をこれで終了といたします。

閉会（午前9時49分）

令和2年1月17日

那珂市議会 議会運営委員会委員長 寺門 厚